

国際ロータリークラブ 2570 地区第4グループ  
本庄ロータリークラブ週報  
クラブテーマ「和顔愛語」



インスピレーションになるう

No.56-13 第2677回 第2例会 2018年10月11日(木)

会長 五十嵐敦子 会長エレクト 茂木聡

副会長 井川彰久 巴高志 野田貞行 監事 金井福則

2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

第2570地区ガバナー 茂木正

会長の時間

皆様には大変お忙しい所、秋の移動例会にご参加頂きまして心より感謝申し上げます。生まれて初めの歌舞伎鑑賞で、今も興奮冷めやらぬ私です。今回秋の移動例会の企画、運営、しおり作成と、力を注いで頂きました親睦活動委員会の皆様、ありがとう御座いました。また、この素晴らしい歌舞伎座のチケットを、歌舞伎座まで足を運んで購入して頂きました高橋パスト会長、心より感謝申し上げます。高橋様、ありがとう御座いました。今日の歌舞伎は、一生忘れる事の出来ない思い出の1ページになりました。また、米山奨学生のパーリサーさんも、一緒に日本の伝統文化を觀賞でき、本当に良かったと思います。皆様は「3秒ルール」って聞いたことがあるかと思えます。食べ物を床に落としても「3秒以内に拾えば食べても大丈夫！」という訳の分からないルールですが、私も子育ての時、3秒ルールは使っていました。それでは「三次の影響ルール」という法則をご存知でしょうか。「三次」とは三人先の間関係のことです。「友人の友人の友人」のことです。例え

ばある人が幸福を感じていると、言葉や表情、行動などを通して、その友人の幸福感も高められます。さらにその先の友人にも影響していく。「幸福は人に伝わる」と言うのが「三次の影響ルール」です。しかも、幸福だけが伝わります。しかし、三人しか伝わらない。医学からみた「幸福は人に伝わる」と言う本に書かれていました。わたしは「三次の影響ルール」を信じて、いつも「幸せ」や「喜び」や「感動」を周りの人に伝えるようにしています。皆様も、今日が幸せな一日でしたら、是非「三次の影響ルール」を試してみてください。最後に「親睦」について一言。「奉仕」と「親睦」は昔からロータリーの2本柱と言われていています。親睦は「Fellowship」の語訳です。「フェロー」とは、「理念を共有して、心を開いて語り合い、共に歩むことを喜びとする仲間」であると捉える事が出来ます。ロータリーの「親睦」Fellowshipは「仲間意識、仲間同士の親交、連帯、友情」と言った意味にとることが出来ます。今夜の懇親会も、Fellowshipを育む場となれば幸いです。

## 移動例会！例会風景



## ニコニコ BOX

投入金額 23,000 円

## 出席率発表

会員数	出席免除会員	出席義務会員数	出席会員数	M・U数	出席率
77	3	74	35	6	55.4%

## 次回プログラム発表

10月18日 第2例会 2678回例会 点鐘 PM12:30分  
卓話例会 卓話者：タンワンキー様 (米山記念奨学生)  
場所：埼玉グランドホテル本庄

公共イメージ委員会 高橋順容委員長・堀野健太副委員長・戸谷清一会員・橋本和也会員	
■例会日 毎週木曜時 12:30~13:30	■例会会場 埼玉グランドホテル本庄
■事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号	Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
〒367-0041 本庄市駅南 2-2-1	ホームページ
TEL0495-22-7522	<a href="http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html">http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html</a>